

# 人命最優先に万全を

## 日本共産党 志位委員長が首相に要請

東日本大震災の発生を受け、与野党党首会談が12日、首相官邸で行われました。日本共産党の志位和夫委員長、市田忠義書記局長が出席しました。

志位氏は、「人命を救うことを最優先課題にして万全をつくしてほしい。党としても協力し対応する」と表明。福島原発の事態について、「非常に危くしている。冷却水の水位が刻々と下がり、燃料棒の露出が深刻になっている。あらゆる手だてをとって放射性物質が流出しないよう進行を抑えてほしい」と述べるとともに、「最悪の事態を想定し、放射能を体外に排出するヨウ素剤を周辺住民に速やかに配布すべきだ」と提起しました。

石油化学コンビナートの火災が続いている問題についても、「都市部に近く、有毒ガスの発生につながるおそれがある。避難を含めたしっかりした対策を求めたい」と指摘しました。

党首会談では、震災に関する国会対応についても意見交換し、志位氏は、「今の局面は救助に全力をあげることだ」と指摘した上で、阪神・淡路大震災の例を出して「適切な局面で救援、復興について国会で大いに議論し知恵を出して、政府に協力してやっていくことが必要だ」と強調しました。

(「しんぶん赤旗」3月13日付より)

### ただちに日本共産党対策本部を設置

## 全国で救援活動に全力

日本共産党は11日、地震発生後ただちに、志位和夫委員長を本部長とする対策本部を設置。全国すべての党組織、党員に対し「今回の地震・津波災害で被害を受けた方々を救援するために、物心両面であらゆる援助

の活動をおこないましょう」との訴えを出しました。

これに応え、全国で救援募金の活動が取り組まれ、多くの方々から募金が寄せられています。